

日 本 国 特 許 庁

PATENT OFFICE  
JAPANESE GOVERNMENT

11046 U.S. PTO

09/820565



別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.

出 願 年 月 日

Date of Application:

2000年11月17日

出 願 番 号

Application Number:

特願2000-351912

出 願 人

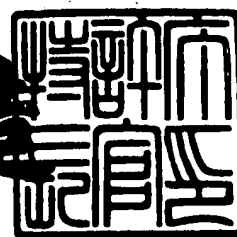
Applicant(s):

株式会社スクウェア

2001年 2月 9日

特許庁長官  
Commissioner,  
Patent Office

及 川 耕 造



出証番号 出証特2001-3006638

【書類名】 特許願

【整理番号】 00P00006

【提出日】 平成12年11月17日

【あて先】 特許庁長官 殿

【国際特許分類】 A63F 9/24

【発明の名称】 電子会議開設方法およびその装置

【請求項の数】 28

【発明者】

【住所又は居所】 東京都目黒区下目黒1丁目8番1号 株式会社スクウェア内

【氏名】 前廣 和豊

【特許出願人】

【識別番号】 391049002

【氏名又は名称】 株式会社スクウェア

【代理人】

【識別番号】 100077481

【弁理士】

【氏名又は名称】 谷 義一

【選任した代理人】

【識別番号】 100088915

【弁理士】

【氏名又は名称】 阿部 和夫

【選任した代理人】

【識別番号】 100106998

【弁理士】

【氏名又は名称】 橋本 傳一

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 013424

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【包括委任状番号】 0013246

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 電子会議開設方法およびその装置

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 サーバのデータベース上に設定された領域を利用して電子会議を行うために、ユーザの端末から前記サーバに前記領域の要求を行って前記電子会議を開設する電子会議開設方法において、

前記領域を設定するための開設要求信号を作成し、前記サーバに送信する開設要求送信ステップと、

前記開設要求信号に基づいて、前記データベースに前記領域が設定されたことを示す開設情報を含む開設応答信号を受信する開設応答受信ステップと、

該開設応答受信ステップで受信した開設応答信号に含まれる前記開設情報を含む招待信号を作成する招待信号作成ステップと、

前記領域を利用して前記電子会議を行うユーザに、前記招待信号作成ステップで作成された前記招待信号を送信する招待信号送信ステップと

を備えることを特徴とする電子会議開設方法。

【請求項 2】 前記データベースの前記領域にアクセスするために、前記開設応答受信ステップで受信した開設応答信号に含まれる前記開設情報を含むアクセス要求信号を作成するアクセス要求作成ステップと、

前記アクセス要求信号を前記サーバに送信するアクセス要求送信ステップとを備えることを特徴とする請求項 1 に記載の電子会議開設方法。

【請求項 3】 前記開設情報は、前記サーバが前記データベースの前記領域を識別するための識別番号を含み、

前記アクセス要求作成ステップは、前記アクセス要求信号に前記識別番号を含めることを特徴とする請求項 2 に記載の電子会議開設方法。

【請求項 4】 前記招待信号に含まれる前記開設情報を取得する取得ステップと、

前記データベースの前記領域にアクセスするために、前記取得ステップで取得した前記開設情報を含むアクセス要求信号を作成するアクセス要求作成ステップと、

前記アクセス要求信号を前記サーバに送信するアクセス要求送信ステップと  
を備えることを特徴とする請求項 1 に記載の電子会議開設方法。

【請求項 5】 前記開設情報は、前記サーバが前記データベースの前記領域  
を識別するための識別番号を含み、

前記招待信号作成ステップは、前記招待信号に前記識別番号を含め、前記ア  
クセス要求作成ステップは、前記アクセス要求信号に前記識別番号を含めること  
を特徴とする請求項 4 に記載の電子会議開設方法。

【請求項 6】 前記領域を設定するための設定情報を含む開設メッセージを  
入力するメッセージ入力ステップと、前記開設メッセージを記憶部に記憶するメ  
ッセージ記憶ステップとを備え、

前記招待信号作成ステップは、前記記憶部に記憶された前記設定情報を、前記  
招待信号に含めることを特徴とする請求項 1 に記載の電子会議開設方法。

【請求項 7】 前記データベースの前記領域にアクセスするために、前記記  
憶部に記憶された前記設定情報を含むアクセス要求信号を作成するアクセス要求  
作成ステップと、

前記アクセス要求信号を前記サーバに送信するアクセス要求送信ステップと  
を備えることを特徴とする請求項 6 に記載の電子会議開設方法。

【請求項 8】 前記招待信号に含まれる前記設定情報を取得する取得ステッ  
プと、

前記データベースの前記領域にアクセスするために、前記取得ステップで取得  
した前記設定情報を含むアクセス要求信号を作成するアクセス要求作成ステップ  
と、

前記アクセス要求信号を前記サーバに送信するアクセス要求送信ステップと  
を備えることを特徴とする請求項 6 に記載の電子会議開設方法。

【請求項 9】 前記設定情報は、前記電子会議の名称および前記データベ  
ースの前記領域にアクセスするための暗証番号の少なくとも一方を含むことを特徴  
とする請求項 6、7 または 8 に記載の電子会議開設方法。

【請求項 10】 サーバのデータベース上に設定された領域を利用して電子  
会議を行うために、前記サーバに前記領域の要求を行って前記電子会議を開設す

る電子会議開設装置において、

前記領域を設定するための開設要求信号を作成し、前記サーバに送信する開設要求送信手段と、

前記開設要求信号に基づいて、前記データベースに前記領域が設定されたことを示す開設情報を含む開設応答信号を受信する開設応答受信手段と、

該開設応答受信手段で受信した開設応答信号に含まれる前記開設情報を含む招待信号を作成する招待信号作成手段と、

前記領域を利用して前記電子会議を行うユーザに、前記招待信号作成手段で作成された前記招待信号を送信する招待信号送信手段と

を備えたことを特徴とする電子会議開設装置。

【請求項 1 1】 前記データベースの前記領域にアクセスするために、前記開設応答受信手段で受信した開設応答信号に含まれる前記開設情報を含むアクセス要求信号を作成するアクセス要求作成手段と、

前記アクセス要求信号を前記サーバに送信するアクセス要求送信手段と

を備えたことを特徴とする請求項 1 0 に記載の電子会議開設装置。

【請求項 1 2】 前記開設情報は、前記サーバが前記データベースの前記領域を識別するための識別番号を含み、

前記アクセス要求作成手段は、前記アクセス要求信号に前記識別番号を含めることを特徴とする請求項 1 1 に記載の電子会議開設装置。

【請求項 1 3】 前記招待信号に含まれる前記開設情報を取得する取得手段と、

前記データベースの前記領域にアクセスするために、前記取得手段で取得した前記開設情報を含むアクセス要求信号を作成するアクセス要求作成手段と、

前記アクセス要求信号を前記サーバに送信するアクセス要求送信手段と

を備えたことを特徴とする請求項 1 0 に記載の電子会議開設装置。

【請求項 1 4】 前記開設情報は、前記サーバが前記データベースの前記領域を識別するための識別番号を含み、

前記招待信号作成手段は、前記招待信号に前記識別番号を含め、前記アクセス要求作成手段は、前記アクセス要求信号に前記識別番号を含めることを特徴とす

る請求項 13 に記載の電子会議開設装置。

【請求項 15】 前記領域を設定するための設定情報を含む開設メッセージを入力するメッセージ入力手段と、前記開設メッセージを記憶する記憶手段とを備え、

前記招待信号作成手段は、前記記憶手段に記憶された前記設定情報を、前記招待信号に含めることを特徴とする請求項 10 に記載の電子会議開設装置。

【請求項 16】 前記データベースの前記領域にアクセスするために、前記記憶手段に記憶された前記設定情報を含むアクセス要求信号を作成するアクセス要求作成手段と、

前記アクセス要求信号を前記サーバに送信するアクセス要求送信手段とを備えたことを特徴とする請求項 15 に記載の電子会議開設装置。

【請求項 17】 前記招待信号に含まれる前記設定情報を取得する取得手段と、

前記データベースの前記領域にアクセスするために、前記取得手段で取得した前記設定情報を含むアクセス要求信号を作成するアクセス要求作成手段と、

前記アクセス要求信号を前記サーバに送信するアクセス要求送信手段とを備えたことを特徴とする請求項 15 に記載の電子会議開設装置。

【請求項 18】 前記設定情報は、前記電子会議の名称および前記データベースの前記領域にアクセスするための暗証番号の少なくとも一方を含むことを特徴とする請求項 15、16 または 17 に記載の電子会議開設装置。

【請求項 19】 サーバのデータベース上に設定された領域を利用して電子会議を行うために、前記サーバに前記領域の要求を行って前記電子会議を開設する電子会議開設装置を制御するプログラムを記録した記録媒体であって、

前記領域を設定するための開設要求信号を作成し、前記サーバに送信する開設要求送信ステップと、

前記開設要求信号に基づいて、前記データベースに前記領域が設定されたことを示す開設情報を含む開設応答信号を受信する開設応答受信ステップと、

該開設応答受信ステップで受信した開設応答信号に含まれる前記開設情報を含む招待信号を作成する招待信号作成ステップと、

前記領域を利用して前記電子会議を行うユーザに、前記招待信号作成ステップで作成された前記招待信号を送信する招待信号送信ステップと

をコンピュータに実行させるためのプログラムを記録したコンピュータ読み取り可能な記録媒体。

【請求項 2 0】 前記データベースの前記領域にアクセスするために、前記開設応答受信ステップで受信した開設応答信号に含まれる前記開設情報を含むアクセス要求信号を作成するアクセス要求作成ステップと、

前記アクセス要求信号を前記サーバに送信するアクセス要求送信ステップとを備えることを特徴とする請求項 1 9 に記載のコンピュータ読み取り可能な記録媒体。

【請求項 2 1】 前記開設情報は、前記サーバが前記データベースの前記領域を識別するための識別番号を含み、

前記アクセス要求作成ステップは、前記アクセス要求信号に前記識別番号を含めることを特徴とする請求項 2 0 に記載のコンピュータ読み取り可能な記録媒体。

【請求項 2 2】 前記招待信号に含まれる前記開設情報を取得する取得ステップと、

前記データベースの前記領域にアクセスするために、前記取得ステップで取得した前記開設情報を含むアクセス要求信号を作成するアクセス要求作成ステップと、

前記アクセス要求信号を前記サーバに送信するアクセス要求送信ステップとを備えることを特徴とする請求項 1 9 に記載のコンピュータ読み取り可能な記録媒体。

【請求項 2 3】 前記開設情報は、前記サーバが前記データベースの前記領域を識別するための識別番号を含み、

前記招待信号作成ステップは、前記招待信号に前記識別番号を含め、前記アクセス要求作成ステップは、前記アクセス要求信号に前記識別番号を含めることを特徴とする請求項 2 2 に記載のコンピュータ読み取り可能な記録媒体。

【請求項 2 4】 前記領域を設定するための設定情報を含む開設メッセージ



を入力するメッセージ入力ステップと、前記開設メッセージを記憶部に記憶するメッセージ記憶ステップとを備え、

前記招待信号作成ステップは、前記記憶部に記憶された前記設定情報を、前記招待信号に含めることを特徴とする請求項 1 9 に記載のコンピュータ読み取り可能な記録媒体。

【請求項 2 5】 前記データベースの前記領域にアクセスするために、前記記憶部に記憶された前記設定情報を含むアクセス要求信号を作成するアクセス要求作成ステップと、

前記アクセス要求信号を前記サーバに送信するアクセス要求送信ステップとを備えることを特徴とする請求項 2 4 に記載のコンピュータ読み取り可能な記録媒体。

【請求項 2 6】 前記招待信号に含まれる前記設定情報を取得する取得ステップと、

前記データベースの前記領域にアクセスするために、前記取得ステップで取得した前記設定情報を含むアクセス要求信号を作成するアクセス要求作成ステップと、

前記アクセス要求信号を前記サーバに送信するアクセス要求送信ステップとを備えることを特徴とする請求項 2 4 に記載のコンピュータ読み取り可能な記録媒体。

【請求項 2 7】 前記設定情報は、前記電子会議の名称および前記データベースの前記領域にアクセスするための暗証番号の少なくとも一方を含むことを特徴とする請求項 2 4、2 5 または 2 6 に記載のコンピュータ読み取り可能な記録媒体。

【請求項 2 8】 サーバのデータベース上に設定された領域を利用して電子会議を行うために、前記サーバに前記領域の要求を行って前記電子会議を開設する電子会議開設装置を制御するプログラムであって、

前記領域を設定するための開設要求信号を作成し、前記サーバに送信する開設要求送信ステップと、

前記開設要求信号に基づいて、前記データベースに前記領域が設定されたこと

を示す開設情報を含む開設応答信号を受信する開設応答受信ステップと、

該開設応答受信ステップで受信した開設応答信号に含まれる前記開設情報を含む招待信号を作成する招待信号作成ステップと、

前記領域を利用して前記電子会議を行うユーザに、前記招待信号作成ステップで作成された前記招待信号を送信する招待信号送信ステップと

をコンピュータに実行させるためのプログラム。

# 【発明の詳細な説明】

## 【 0 0 0 1 】

### 【発明の属する技術分野】

本発明は、電子会議開設方法およびその装置に関し、より詳細には、ビデオゲーム機から簡単な手続きにより電子会議室を開設するための電子会議開設方法およびその装置に関する。

## 【 0 0 0 2 】

### 【従来の技術】

ビデオゲーム機がインターネット接続機能を搭載することにより、I S P (Internet Service Provider) のサーバを介して、様々なサービスを受けることが可能となる。例えば、ゲーム・ソフトウェアの配信やネットワークを介した対戦型ゲームなどの新しいサービスである。一方、従来インターネット上で提供されていた、電子メールや電子会議室（以下、チャットという。）などのサービスと、ゲームに関するサービスとを組み合わせることにより、さらに新たなサービスを提供することができる。

## 【 0 0 0 3 】

対戦型ゲームにおいては、ネットワークを介してゲームを行うユーザが、敵対する者であったり、仲間として行動を共にする者であったりする。ゲームを通じて知り合ったユーザ同士が、コミュニケーションを図る手段を有していれば、ゲームに関する情報の交換を行うことができ、ゲームの遊技性が向上することが知られている。また、1対1の対戦型ゲームのみならず、多数の参加者が同時にゲームに参加することができるようになると、チャットによる情報交換が有効である。

## 【 0 0 0 4 】

## 【発明が解決しようとする課題】

しかしながら、従来のビデオゲーム機は、インターネット接続機能を有していても、電子メールやチャットを行うためのアプリケーション・プログラムは搭載されておらず、別途汎用パソコンを使用して電子メールやチャットを行なわなければならないという問題があった。

## 【 0 0 0 5 】

また、チャットの開設は、ISPに対して様々な手続きを行う必要があり、チャットの開設者とチャットの参加者の双方にとって手続きが煩雑であるという問題もあった。

## 【 0 0 0 6 】

本発明は、このような問題に鑑みてなされたもので、その目的とするところは、ビデオゲーム機から簡単な手続きによりチャットを開設し、参加することのできる電子会議開設方法およびその装置を提供することにある。

## 【 0 0 0 7 】

## 【課題を解決するための手段】

本発明は、このような目的を達成するために、請求項1に記載の発明は、サーバのデータベース上に設定された領域を利用して電子会議を行うために、ユーザの端末から前記サーバに前記領域の要求を行って前記電子会議を開設する電子会議開設方法において、前記領域を設定するための開設要求信号を作成し、前記サーバに送信する開設要求送信ステップと、前記開設要求信号に基づいて、前記データベースに前記領域が設定されたことを示す開設情報を含む開設応答信号を受信する開設応答受信ステップと、該開設応答受信ステップで受信した開設応答信号に含まれる前記開設情報を含む招待信号を作成する招待信号作成ステップと、前記領域を利用して前記電子会議を行うユーザに、前記招待信号作成ステップで作成された前記招待信号を送信する招待信号送信ステップとを備えることを特徴とする。

## 【 0 0 0 8 】

請求項2に記載の発明は、請求項1において、前記データベースの前記領域に

アクセスするために、前記開設応答受信ステップで受信した開設応答信号に含まれる前記開設情報を含むアクセス要求信号を作成するアクセス要求作成ステップと、前記アクセス要求信号を前記サーバに送信するアクセス要求送信ステップとを備えることを特徴とする。

## 【 0 0 0 9 】

請求項 3 に記載の発明は、請求項 2 において、前記開設情報は、前記サーバが前記データベースの前記領域を識別するための識別番号を含み、前記アクセス要求作成ステップは、前記アクセス要求信号に前記識別番号を含めることを特徴とする。

## 【 0 0 1 0 】

請求項 4 に記載の発明は、請求項 1 において、前記招待信号に含まれる前記開設情報を取得する取得ステップと、前記データベースの前記領域にアクセスするために、前記取得ステップで取得した前記開設情報を含むアクセス要求信号を作成するアクセス要求作成ステップと、前記アクセス要求信号を前記サーバに送信するアクセス要求送信ステップとを備えることを特徴とする。

## 【 0 0 1 1 】

請求項 5 に記載の発明は、請求項 4 において、前記開設情報は、前記サーバが前記データベースの前記領域を識別するための識別番号を含み、前記招待信号作成ステップは、前記招待信号に前記識別番号を含め、前記アクセス要求作成ステップは、前記アクセス要求信号に前記識別番号を含めることを特徴とする。

## 【 0 0 1 2 】

請求項 6 に記載の発明は、請求項 1 において、前記領域を設定するための設定情報を含む開設メッセージを入力するメッセージ入力ステップと、前記開設メッセージを記憶部に記憶するメッセージ記憶ステップとを備え、前記招待信号作成ステップは、前記記憶部に記憶された前記設定情報を、前記招待信号に含めることを特徴とする。

## 【 0 0 1 3 】

請求項 7 に記載の発明は、請求項 6 において、前記データベースの前記領域にアクセスするために、前記記憶部に記憶された前記設定情報を含むアクセス要求

信号を作成するアクセス要求作成ステップと、前記アクセス要求信号を前記サーバに送信するアクセス要求送信ステップとを備えることを特徴とする。

## 【 0 0 1 4 】

請求項 8 に記載の発明は、請求項 6 において、前記招待信号に含まれる前記設定情報を取得する取得ステップと、前記データベースの前記領域にアクセスするために、前記取得ステップで取得した前記設定情報を含むアクセス要求信号を作成するアクセス要求作成ステップと、前記アクセス要求信号を前記サーバに送信するアクセス要求送信ステップとを備えることを特徴とする。

## 【 0 0 1 5 】

請求項 9 に記載の発明は、請求項 6、7 または 8 に記載の前記設定情報は、前記電子会議の名称および前記データベースの前記領域にアクセスするための暗証番号の少なくとも一方を含むことを特徴とする。

## 【 0 0 1 6 】

請求項 1 0 に記載の発明は、サーバのデータベース上に設定された領域を利用して電子会議を行うために、前記サーバに前記領域の要求を行って前記電子会議を開設する電子会議開設装置において、前記領域を設定するための開設要求信号を作成し、前記サーバに送信する開設要求送信手段と、前記開設要求信号に基づいて、前記データベースに前記領域が設定されたことを示す開設情報を含む開設応答信号を受信する開設応答受信手段と、該開設応答受信手段で受信した開設応答信号に含まれる前記開設情報を含む招待信号を作成する招待信号作成手段と、前記領域を利用して前記電子会議を行うユーザに、前記招待信号作成手段で作成された前記招待信号を送信する招待信号送信手段とを備えたことを特徴とする。

## 【 0 0 1 7 】

請求項 1 1 に記載の発明は、請求項 1 0 において、前記データベースの前記領域にアクセスするために、前記開設応答受信手段で受信した開設応答信号に含まれる前記開設情報を含むアクセス要求信号を作成するアクセス要求作成手段と、前記アクセス要求信号を前記サーバに送信するアクセス要求送信手段とを備えたことを特徴とする。

## 【 0 0 1 8 】

請求項 1 2 に記載の発明は、請求項 1 1 において、前記開設情報は、前記サーバが前記データベースの前記領域を識別するための識別番号を含み、前記アクセス要求作成手段は、前記アクセス要求信号に前記識別番号を含めることを特徴とする。

## 【 0 0 1 9 】

請求項 1 3 に記載の発明は、請求項 1 0 において、前記招待信号に含まれる前記開設情報を取得する取得手段と、前記データベースの前記領域にアクセスするために、前記取得手段で取得した前記開設情報を含むアクセス要求信号を作成するアクセス要求作成手段と、前記アクセス要求信号を前記サーバに送信するアクセス要求送信手段とを備えたことを特徴とする。

## 【 0 0 2 0 】

請求項 1 4 に記載の発明は、請求項 1 3 において、前記開設情報は、前記サーバが前記データベースの前記領域を識別するための識別番号を含み、前記招待信号作成手段は、前記招待信号に前記識別番号を含め、前記アクセス要求作成手段は、前記アクセス要求信号に前記識別番号を含めることを特徴とする。

## 【 0 0 2 1 】

請求項 1 5 に記載の発明は、請求項 1 0 において、前記領域を設定するための設定情報を含む開設メッセージを入力するメッセージ入力手段と、前記開設メッセージを記憶する記憶手段とを備え、前記招待信号作成手段は、前記記憶手段に記憶された前記設定情報を、前記招待信号に含めることを特徴とする。

## 【 0 0 2 2 】

請求項 1 6 に記載の発明は、請求項 1 5 において、前記データベースの前記領域にアクセスするために、前記記憶手段に記憶された前記設定情報を含むアクセス要求信号を作成するアクセス要求作成手段と、前記アクセス要求信号を前記サーバに送信するアクセス要求送信手段とを備えたことを特徴とする。

## 【 0 0 2 3 】

請求項 1 7 に記載の発明は、請求項 1 5 において、前記招待信号に含まれる前記設定情報を取得する取得手段と、前記データベースの前記領域にアクセスするために、前記取得手段で取得した前記設定情報を含むアクセス要求信号を作成す

るアクセス要求作成手段と、前記アクセス要求信号を前記サーバに送信するアクセス要求送信手段とを備えたことを特徴とする。

## 【 0 0 2 4 】

請求項 1 8 に記載の発明は、請求項 1 5、1 6 または 1 7 に記載の前記設定情報は、前記電子会議の名称および前記データベースの前記領域にアクセスするための暗証番号の少なくとも一方を含むことを特徴とする。

## 【 0 0 2 5 】

請求項 1 9 に記載の発明は、サーバのデータベース上に設定された領域を利用して電子会議を行うために、前記サーバに前記領域の要求を行って前記電子会議を開設する電子会議開設装置を制御するプログラムを記録した記録媒体であって、前記領域を設定するための開設要求信号を作成し、前記サーバに送信する開設要求送信ステップと、前記開設要求信号に基づいて、前記データベースに前記領域が設定されたことを示す開設情報を含む開設応答信号を受信する開設応答受信ステップと、該開設応答受信ステップで受信した開設応答信号に含まれる前記開設情報を含む招待信号を作成する招待信号作成ステップと、前記領域を利用して前記電子会議を行うユーザに、前記招待信号作成ステップで作成された前記招待信号を送信する招待信号送信ステップとをコンピュータに実行させるためのプログラムを記録したコンピュータ読み取り可能な記録媒体であることを特徴とする。

## 【 0 0 2 6 】

請求項 2 0 に記載の発明は、請求項 1 9 において、前記データベースの前記領域にアクセスするために、前記開設応答受信ステップで受信した開設応答信号に含まれる前記開設情報を含むアクセス要求信号を作成するアクセス要求作成ステップと、前記アクセス要求信号を前記サーバに送信するアクセス要求送信ステップとを備えることを特徴とする。

## 【 0 0 2 7 】

請求項 2 1 に記載の発明は、請求項 2 0 において、前記開設情報は、前記サーバが前記データベースの前記領域を識別するための識別番号を含み、前記アクセス要求作成ステップは、前記アクセス要求信号に前記識別番号を含めることを特

徴とする。

【 0 0 2 8 】

請求項 2 2 に記載の発明は、請求項 1 9 において、前記招待信号に含まれる前記開設情報を取得する取得ステップと、前記データベースの前記領域にアクセスするために、前記取得ステップで取得した前記開設情報を含むアクセス要求信号を作成するアクセス要求作成ステップと、前記アクセス要求信号を前記サーバに送信するアクセス要求送信ステップとを備えることを特徴とする。

【 0 0 2 9 】

請求項 2 3 に記載の発明は、請求項 2 2 において、前記開設情報は、前記サーバが前記データベースの前記領域を識別するための識別番号を含み、前記招待信号作成ステップは、前記招待信号に前記識別番号を含め、前記アクセス要求作成ステップは、前記アクセス要求信号に前記識別番号を含めることを特徴とする。

【 0 0 3 0 】

請求項 2 4 に記載の発明は、請求項 1 9 において、前記領域を設定するための設定情報を含む開設メッセージを入力するメッセージ入力ステップと、前記開設メッセージを記憶部に記憶するメッセージ記憶ステップとを備え、前記招待信号作成ステップは、前記記憶部に記憶された前記設定情報を、前記招待信号に含めることを特徴とする。

【 0 0 3 1 】

請求項 2 5 に記載の発明は、請求項 2 4 において、前記データベースの前記領域にアクセスするために、前記記憶部に記憶された前記設定情報を含むアクセス要求信号を作成するアクセス要求作成ステップと、前記アクセス要求信号を前記サーバに送信するアクセス要求送信ステップとを備えることを特徴とする。

【 0 0 3 2 】

請求項 2 6 に記載の発明は、請求項 2 4 において、前記招待信号に含まれる前記設定情報を取得する取得ステップと、前記データベースの前記領域にアクセスするために、前記取得ステップで取得した前記設定情報を含むアクセス要求信号を作成するアクセス要求作成ステップと、前記アクセス要求信号を前記サーバに送信するアクセス要求送信ステップとを備えることを特徴とする。



## 【 0 0 3 3 】

請求項 2 7 に記載の発明は、請求項 2 5、2 6 または 2 7 に記載の前記設定情報は、前記電子会議の名称および前記データベースの前記領域にアクセスするための暗証番号の少なくとも一方を含むことを特徴とする。

## 【 0 0 3 4 】

請求項 2 8 に記載の発明は、サーバのデータベース上に設定された領域を利用して電子会議を行うために、前記サーバに前記領域の要求を行って前記電子会議を開設する電子会議開設装置を制御するプログラムであって、前記領域を設定するための開設要求信号を作成し、前記サーバに送信する開設要求送信ステップと、前記開設要求信号に基づいて、前記データベースに前記領域が設定されたことを示す開設情報を含む開設応答信号を受信する開設応答受信ステップと、該開設応答受信ステップで受信した開設応答信号に含まれる前記開設情報を含む招待信号を作成する招待信号作成ステップと、前記領域を利用して前記電子会議を行うユーザに、前記招待信号作成ステップで作成された前記招待信号を送信する招待信号送信ステップとをコンピュータに実行させるためのプログラムであることを特徴とする。

## 【 0 0 3 5 】

## 【発明の実施の形態】

以下、図面を参照しながら本発明の実施形態について詳細に説明する。

## 【 0 0 3 6 】

図 1 は、本発明にかかる電子会議開設方法を提供するためのシステム構成の一例を示す概略図である。インターネット 1 0 1 には、I S P のサーバ 1 0 2 と、ビデオゲーム機 1 0 3 a、1 0 3 b と、汎用コンピュータ 1 0 4 a、1 0 4 b とが接続されている。

## 【 0 0 3 7 】

I S P のサーバ 1 0 2 は、複数のサーバ群から構成されており、ユーザ認証のためのアカウント管理を行う認証サーバ群 1 1 1 と、音声や動画などのコンテンツの閲覧サービスを提供するコンテンツサーバ群 1 1 2 と、チャットやメッセージの環境を提供するメッセージサーバ群 1 1 3 と、電子メールのサービスを

提供するためのメールサーバ群114と、ユーザのプロファイルを管理するためのプロファイルサーバ群115と、ゲーム環境を提供するためのゲームサーバ群116a、116bとがLAN117を介して接続されている。

#### 【0038】

このような構成により、ユーザは、ビデオゲーム機103a、103bまたは汎用コンピュータ104a、104bから、インターネット101を介して、サーバ102内の認証サーバ群111にアクセスして認証を得る。サーバ102は、認証を得たユーザに対し、メニュー画面を送信する。ユーザがメニュー画面に表示された各サービスを選択することにより、ビデオゲーム機103a、103bまたは汎用コンピュータ104a、104bが、サービスに応じた各サーバ群に接続されて、ユーザは、サービスを受けることができる。

#### 【0039】

図2は、本発明にかかる電子会議開設方法の一例を示すシーケンス図である。チャットを開設するユーザは、ビデオゲーム機103aにおいて、チャット開設用のメッセージ201を作成する。このメッセージを送信することにより、チャット開設要求202がメッセージサーバ群113に送られる。メッセージサーバ群113は、サーバ群の中のデータベースに、要求されたチャットルームを開設するための開設設定203を送信し、ユーザにはチャット開設応答204を返信する。チャットルームの開設とは、メッセージサーバ群113が、データベースに一定の領域を設定し、特定のユーザ、すなわちチャット参加者のみにアクセス権を与えることである。

#### 【0040】

チャット開設応答204を受信すると、ユーザのビデオゲーム機103aには、チャットルーム設定一覧画面205が表示され、チャットルームの設定状況を示すとともに、ユーザが新たに設定したチャットルームへの入室を促す。ユーザは、チャット入室206をデータベースに送信することにより、チャットルームに入室（チャットに参加）することができる。チャットルームへの入室とは、ユーザの有するアクセス権を、メッセージサーバ群113に照会して、データベースの所定の領域にアクセスすることをいう。

## 【 0 0 4 1 】

また、作成されたメッセージ 2 0 1 に基づいて、チャット参加者へ送信するチャット招待用のメッセージ 2 0 7 が表示され、チャット招待 2 0 8 が参加者全員に送信される。チャット招待 2 0 8 を受信した参加予定者のビデオゲーム機 1 0 3 b には、入室を促す画面 2 0 9 が表示され、参加予定者もチャット入室 2 1 0 をデータベースに送信することにより、チャットに参加することができる。このとき、チャット開設者の招待に応じたことを知らせる、チャット返答 2 1 1 が、参加予定者からチャット開設者に送信される。チャット招待とは、開設されたチャットルームへのアクセス権を参加者に与え、チャットへの参加を促すことをいう。

## 【 0 0 4 2 】

図 3 は、本発明にかかる電子会議開設方法におけるチャット開設用のメッセージの一例を示す図である。図 2 に示したチャット開設用のメッセージ 2 0 1 に相当し、チャット開設者が作成して、メッセージサーバ群 1 1 3 に送信する。チャット開設用のメッセージ 2 0 1 の内容により、メッセージサーバ群 1 1 3 に対して、チャットルームの開設を要求すると共に、チャット参加予定者に、招待メッセージを送信する。

## 【 0 0 4 3 】

チャット開設用のメッセージ 2 0 1 は、メッセージの種別を示すカテゴリー 3 0 1 と、チャット参加予定者に、招待メッセージを送信するためのメッセージタイトル 3 0 2 とテキストボックス 3 0 3 を有する。また、メッセージサーバ群 1 1 3 に対して、チャットルームの開設を要求するためのチャット名称 3 0 4 とチャットパスワード 3 0 5 の入力欄を有する。

## 【 0 0 4 4 】

図 4 は、本発明にかかる電子会議開設方法におけるチャット開設用の通信データフォーマットの一例を示す図である。図 4 ( a ) は、図 2 に示したチャット開設要求 2 0 2 に相当し、図 4 ( b ) は、図 2 に示したチャット開設応答 2 0 4 に相当する。

## 【 0 0 4 5 】

チャット開設者が図3に示したチャット開設用のメッセージ201を作成して送信を指示すると、ビデオゲーム機103aは、チャット開設要求202を作成して、メッセージサーバ群113に送信する。ビデオゲーム機103aは、予め登録されているチャット開設者のユーザ名401と、ユーザID402と、ユーザパスワード403とを設定し、チャット開設用のメッセージ201の内容から、チャット名称412とチャットパスワード413を得て、コマンド411「チャット開設要求」を生成して送信する。

## 【0046】

チャット開設要求202を受信したメッセージサーバ群113は、配下のデータベースにチャットルームを開設し、すなわち所定の領域を確保して、チャットIDを決定する。開設作業が終了すると、メッセージサーバ群113は、チャット開設応答204を作成して、ビデオゲーム機103aに送信する。チャット開設応答204の内容のうち、ユーザ名401と、ユーザID402と、レスポンス421「チャット開設応答」のチャット名称412およびチャットパスワード413とが、チャット開設要求202の内容に対応し、チャットID422とメッセージ423とが付加されている。

## 【0047】

チャット名称412およびチャットパスワード413に対応したチャットID422とが、チャットルームに入室するための、すなわちデータベースの所定の領域にアクセスするためのアクセス権に相当する。

## 【0048】

図5は、本発明にかかる電子会議開設方法におけるチャットルーム設定一覧画面の一例を示す図である。チャットルーム設定一覧画面205は、現在開設されているチャットルームの一覧表501が表示される。チャット開設者が開設したチャットルームも一覧表の中に表示される。また、チャット開設者に対して、チャットルームへの入室を促すための選択画面502も表示される。「今すぐ入室」を選択すると、ビデオゲーム機103aは、他のすべてのアプリケーションを終了して、チャットを行うためのアプリケーションを起動して、チャットルームに入室する。「あとで入室」を選択すると、メッセージサーバ群113のデータ

ベースには、チャットルームが設定されたままの状態となる。

【0049】

図6は、本発明にかかる電子会議開設方法におけるチャット入室用の通信データフォーマットの一例を示す図である。図3に示したチャット入室206, 210に相当する。ここでは、チャット入室206について説明する。チャット開設者が、図5に示した選択画面502で、「今すぐ入室」を選択すると、ビデオゲーム機103aは、チャット入室206を作成して、メッセージサーバ群113のデータベースに送信する。ビデオゲーム機103aは、予め登録されているチャット開設者のユーザ名401と、ユーザID402と、ユーザパスワード403とを設定する。コマンド601「チャット入室」は、チャット開設用のメッセージ201の内容から、チャット名称304とチャットパスワード305を取得し、図4(b)に示したチャット開設応答204の内容から、チャットID422を取得してを生成する。

【0050】

図7は、本発明にかかる電子会議開設方法におけるチャット招待用のメッセージの一例を示す図である。図2に示したチャット招待用のメッセージ207に相当し、チャット開設者が作成したチャット開設用のメッセージ201に基づいて、ビデオゲーム機103aが作成するものである。チャット招待用のメッセージ207と、図3に示したチャット開設用のメッセージ201との相違は、チャット開設用のメッセージ201で入力されたチャット名称304が、チャット招待用のメッセージ207ではルームネーム701として表示されている点である。チャットパスワード305については、後述する。

【0051】

図8は、本発明にかかる電子会議開設方法におけるチャット招待用の通信データフォーマットの一例を示す図である。図2に示したチャット招待208に相当し、チャット招待用のメッセージ207に基づいて、ビデオゲーム機103aが作成するものである。ビデオゲーム機103aは、予め登録されているチャット開設者のユーザ名401と、ユーザID402と、ユーザパスワード403とを設定する。コマンド801「チャット招待」は、チャット開設用のメッセージ2

01の内容から、チャット名称304とチャットパスワード305を取得し、図4(b)に示したチャット開設応答204の内容から、チャットID422を取得して生成する。

#### 【0052】

チャットパスワード413は、チャットパスワード305から取得して、設定されるが、図7に示したチャット招待用のメッセージ207には表示されない。チャットID422も同様に表示されない。チャット招待用のメッセージ207を受信したビデオゲーム機103bは、入室を促す画面209が表示され、図3に示したチャット入室210を作成する。この入室を促す画面209にも、チャットパスワード413とチャットID422とは表示されない。すなわち、チャットパスワード413とチャットID422とは、信号のやりとりとして、ビデオゲーム機103a, 103bには認識されるが、チャット招待者には画面を通じて通知されることはない。このようにして、チャットの設定に要する煩雑な手続きを省略することにより、ビデオゲーム機から簡単な手続きによりチャットを開設し、参加することができる。

#### 【0053】

図9は、本発明にかかる電子会議開設方法を実装したビデオゲーム機の一例を示すブロック図である。ビデオゲーム機103には、全体の制御を行うCPU911と、ゲームプログラムや本発明にかかる電子会議開設方法のプログラムが格納されたROM912と、一時記憶領域であるRAM913と、画像処理を行う特定用途向けIC(ASIC)914とがバス915で接続されている。

#### 【0054】

また、ゲームプログラムや本発明にかかる電子会議開設方法のプログラムが格納されたCD-ROMから、プログラムを読み込むためのCD-ROMドライブ916と、ゲームコントローラ901に接続されるシリアルインタフェース917と、テレビモニタ902に接続されるビデオインタフェース918と、インターネット101に接続するための通信インタフェース919とがバス915に接続されている。

#### 【0055】

本発明にかかる電子会議開設方法を実現するソフトウェアのプログラムコードを記憶した記憶媒体から、ビデオゲーム機または汎用コンピュータがプログラムコードを読み出して実行することにより、達成されることは言うまでもない。

【0056】

プログラムコードを供給するための記憶媒体としては、例えば、フロッピーディスク、ハードディスク、光磁気ディスク、光ディスク、CD-ROM、CD-R、磁気テープ不揮発性のメモリカード、ROMなどを用いることができる。

【0057】

また、本発明の電子会議開設方法は、スタンド・アローンの汎用コンピュータのみならず、複数のコンピュータから構成されるクライアント・サーバシステムなどにも適用することができる。

【0058】

【発明の効果】

以上説明したように、本発明によれば、領域を設定するための開設要求信号を作成し、サーバに送信する開設要求送信ステップと、開設要求信号に基づいて、データベースに領域が設定されたことを示す開設情報を含む開設応答信号を受信する開設応答受信ステップと、開設応答受信ステップで受信した開設応答信号に含まれる開設情報を含む招待信号を作成する招待信号作成ステップと、領域を利用して電子会議を行うユーザに、招待信号作成ステップで作成された招待信号を送信する招待信号送信ステップとを備えたので、ビデオゲーム機から簡単な手続きによりチャットを開設し、参加することが可能となる。

【図面の簡単な説明】

【図1】

本発明にかかる電子会議開設方法を提供するためのシステム構成の一例を示す概略図である。

【図2】

本発明にかかる電子会議開設方法の一例を示すシーケンス図である。

【図3】

本発明にかかる電子会議開設方法におけるチャット開設用のメッセージの一例

を示す図である。

【図 4】

本発明にかかる電子会議開設方法におけるチャット開設用の通信データフォーマットの一例を示す図である。

【図 5】

本発明にかかる電子会議開設方法におけるチャットルーム設定一覧画面の一例を示す図である。

【図 6】

本発明にかかる電子会議開設方法におけるチャット入室用の通信データフォーマットの一例を示す図である。

【図 7】

本発明にかかる電子会議開設方法におけるチャット招待用のメッセージの一例を示す図である。

【図 8】

本発明にかかる電子会議開設方法におけるチャット招待用の通信データフォーマットの一例を示す図である。

【図 9】

本発明にかかる電子会議開設方法を実装したビデオゲーム機の一例を示すブロック図である。

【符号の説明】

- 1 0 1     インターネット
- 1 0 2     I S P のサーバ
- 1 0 3 a , 1 0 3 b     ビデオゲーム機
- 1 0 4 a , 1 0 4 b     汎用コンピュータ
- 1 1 1     認証サーバ群
- 1 1 2     コンテンツサーバ群
- 1 1 3     メッセージサーバ群
- 1 1 4     メールサーバ群
- 1 1 5     プロファイルサーバ群



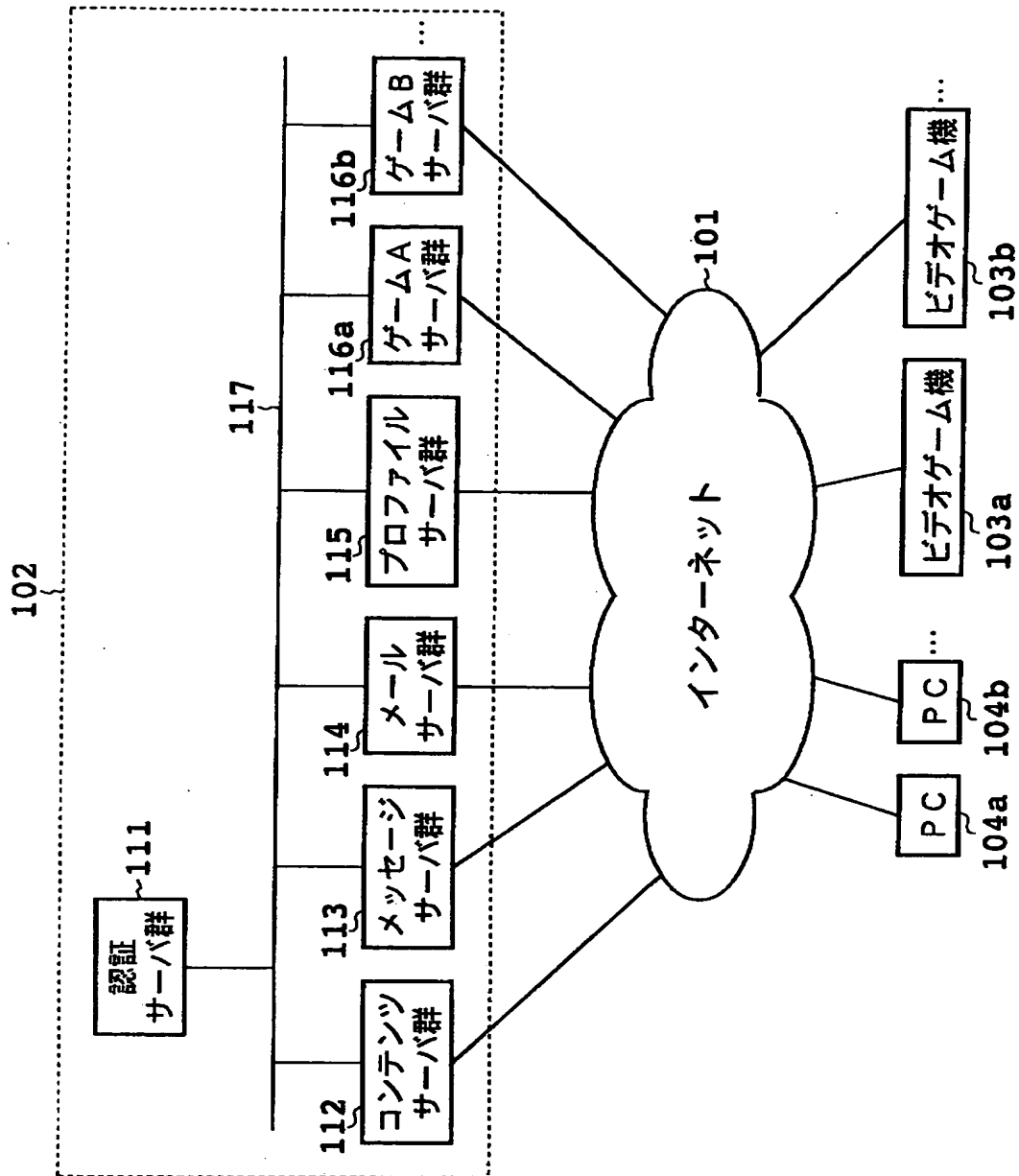
1 1 6 a, 1 1 6 b     ゲームサーバ群  
1 1 7     L A N  
2 0 1     チャット開設用のメッセージ  
2 0 2     チャット開設要求  
2 0 3     開設設定  
2 0 4     チャット開設応答  
2 0 5, 2 0 9     チャットルーム設定一覧画面  
2 0 6, 2 1 0     チャット入室  
2 0 7     チャット招待用のメッセージ  
2 0 8     チャット招待  
2 1 1     チャット返答  
3 0 1     カテゴリ  
3 0 2     メッセージタイトル  
3 0 3     テキストボックス  
3 0 4, 4 1 2     チャット名称  
3 0 5, 4 1 3     チャットパスワード  
4 0 1     ユーザ名  
4 0 2     ユーザ I D  
4 0 3     ユーザパスワード  
4 1 1, 6 0 1, 8 0 1     コマンド  
4 2 1     レスポンス  
4 2 2     チャット I D  
4 2 3, 8 0 2     メッセージ  
5 0 1     一覧表  
5 0 2     選択画面  
7 0 1     ルームネーム  
9 0 1     ゲームコントローラ  
9 0 2     テレビモニタ  
9 1 1     C P U

- 9 1 2     R O M
- 9 1 3     R A M
- 9 1 4     特定用途向け I C ( A S I C )
- 9 1 5     バス
- 9 1 6     C D - R O M ドライブ
- 9 1 7     シリアルインタフェース
- 9 1 8     ビデオインタフェース
- 9 1 9     通信インタフェース

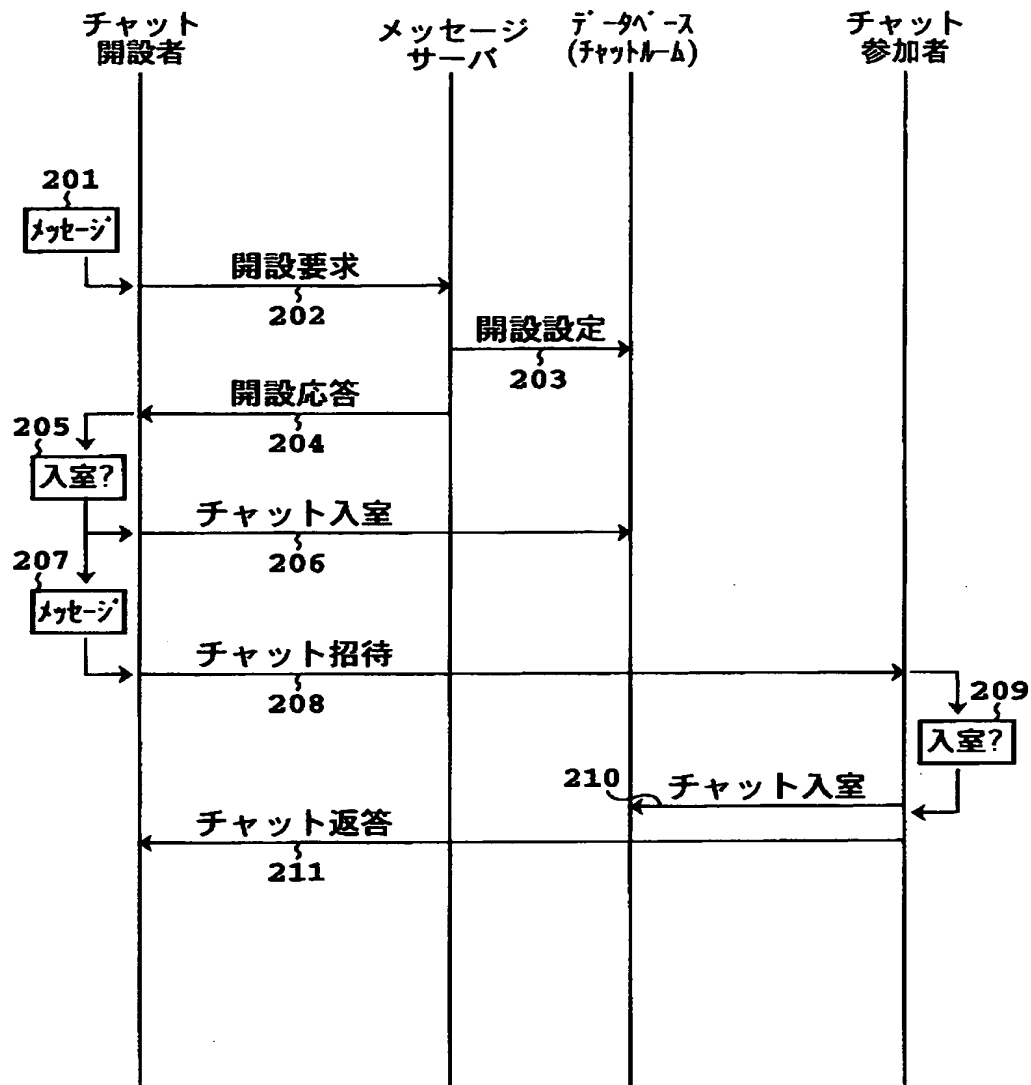
【書類名】

図面

【図 1】




【図2】



【図3】

**201**


**Send Message**



To 
From

◀ L1
Message
Chat
Friends
Schedule
Files
R1 ▶

301 ← チャットしようよ！

302 ← Title   000/000/00

テキストボックス

303 ←

304 ← Chat Name

305 ← Chat Password

【図 4】

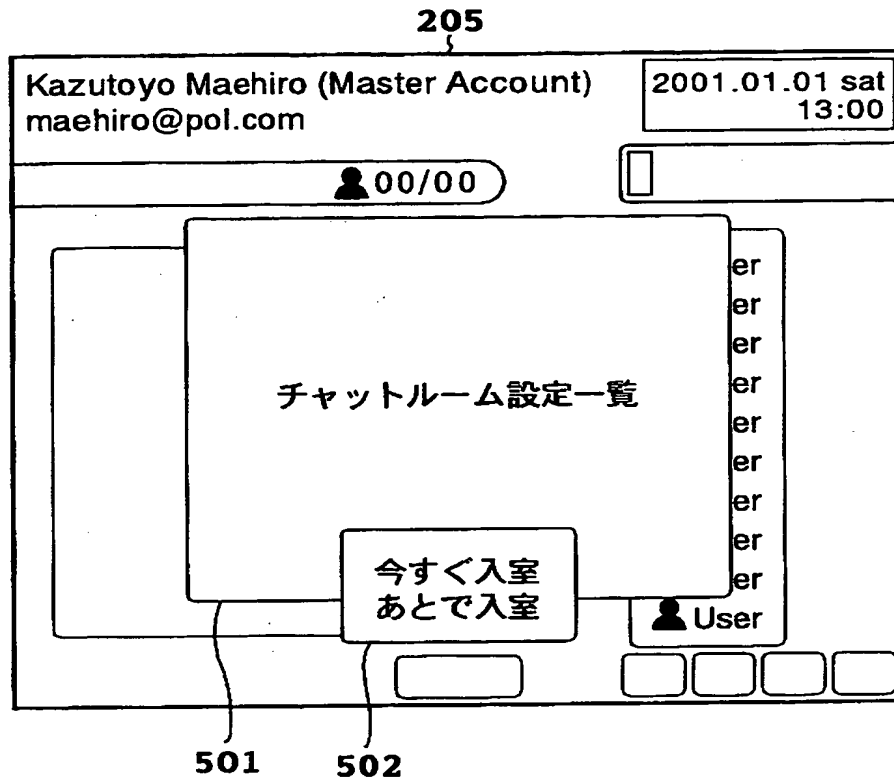
(a)

ヘッダ		〜202
ユーザ名		〜401
ユーザ ID		〜402
ユーザ・パスワード		〜403
コマンド	チャット開設要求	〜411
チャット名称	A B C	〜412
チャットパスワード	* * * *	〜413

(b)

ヘッダ		〜204
ユーザ名		〜401
ユーザ ID		〜402
レスポンス	チャット開設応答	〜421
チャット名称	A B C	〜412
チャットパスワード	* * * *	〜413
チャット ID	＃ ＃ ＃ ＃ - ＃ ＃	〜422
メッセージ		〜423
× ×		
× × ×		
⋮	⋮	

【図 5】



【図 6】

ヘッダ		206, 210
ユーザ名		401
ユーザ ID		402
ユーザパスワード		403
コマンド	チャット入室	601
チャット名称	A B C	412
チャットパスワード	****	413
チャット ID	####-##	422

【図 7】

207

Send Message

○○○○○|○○○○○

To  From

←L1
Message
Chat
Friends
Schedule
Files
R1→

301 チャットしようよ！  
         ゾーン  00/00

701 ルームネーム

302 Title

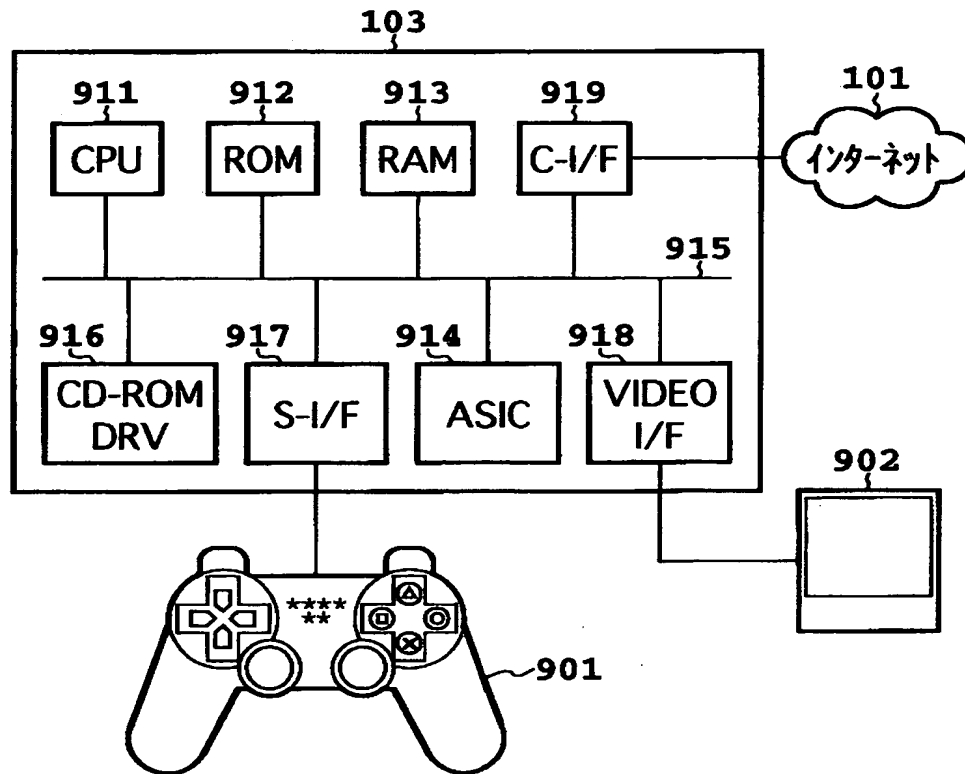
テキストボックス

【図 8】

ヘッダ		208
ユーザ名		401
ユーザ ID		402
コマンド	チャット招待	801
チャット名称	A B C	412
チャットパスワード	****	413
チャット ID	####-##	422
メッセージ		802
タイトル		
XXX		
⋮	⋮	



【図 9】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 ビデオゲーム機から簡単な手続きによりチャットを開設し、参加することのできる方法および装置を提供する。

【解決手段】 電子会議を開設するための開設メッセージ 2 0 1 を作成する開設メッセージ作成ステップと、開設メッセージ 2 0 1 に基づいて、データベースに領域を設定するための開設要求信号 2 0 2 を作成する開設要求作成ステップと、開設要求信号 2 0 2 をデータベースに送信する開設要求送信ステップと、開設メッセージ 2 0 1 に基づいて、特定のユーザに前記電子会議の参加を促す招待メッセージ 2 0 7 を作成する招待メッセージ作成ステップと、招待メッセージを前記特定のユーザに送信する招待メッセージ送信ステップとを備えた。

【選択図】 図 2

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [391049002]

1. 変更年月日	1995年 9月25日
[変更理由]	住所変更
住 所	東京都目黒区下目黒1丁目8番1号
氏 名	株式会社スクウェア